

下野市立祇園小学校 令和7年度 学校だより 第1号



ぎおんばら

チャレンジ(挑戦)する学校

令和7年4月15日発行 発行者 校長 高山 靖子

目指す児童像

- 健康で明るい子(たくましく)
- 進んで学ぶ子(かしこく)
- 心の豊かな子(なかよく)



祇園小学校ホームページは
こちらから
こちらから
こちらから
こちらから
こちらから
こちらから
こちらから
こちらから
こちらから
こちらから



今年度も保護者の皆様や地域の皆様に学校だより「ぎおんばら」を配布、または回覧させていただき、この通信から、学校の様子を知っていただき、「地域とともにある学校」づくりにご協力いただけますと幸いです。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。けやきネット祇園のホームページでは、カラー版でご覧いただけます。

桜に見守られながら令和7年度のスタートです

校庭の桜の木は、満開に花を咲かせ、嬉しそうに花びらを揺らしている4月8日(火)、新任式・始業式を行いました。いよいよ新しい年度が始まりました。

今年度、異動により祇園小の校長として着任いたしました高山靖子(たかやますこ)です。前任校の南河内第二中学校では、9年間の義務教育の集大成として生徒たちが自己決定をする姿を見てきました。祇園小学校では、大切な義務教育のスタート、そしてさらなる成長の6年間を、丁寧に積み重ねていきたいと思えます。全ての子どもたちが笑顔で学校生活を送れるよう、全教職員で力を合わせ、子どもたちのために精一杯頑張ります。地域とともにある学校「チーム祇園」に、ご協力をお願いいたします。



※ 8日の始業式で、校長から子どもたちに、ひとつの提案をしました。

祇園小学校を「チャレンジする(挑戦する)学校」にしていきたいと思います

日々、学校で学んでいる時間や友達と過ごす時間、どれも「チャレンジする機会」であふれています。初めてのことや新しい場面、思うようにいかないと思う場面で「できるかな?」「大丈夫かな?」と不安になったとき「やってみよう!」と思えることが「挑戦する」ということです。そして失敗しても大丈夫!失敗は次の挑戦への大きな力になるからです。大切なのは「あきらめないこと」。

また、挑戦は一人でするものだけではありません。友達や先生と一緒にすることもできます。誰かの力を借りたり、みんなの力を合わせたりすることで、一人ではできなかったことができるようになったり、より大きな自信を得ることができたりするかもしれません。

学校は、「みんなで挑戦し、みんなで成長する」ことができる大切な場なのです。

みんなで、この1年、祇園小学校を「チャレンジする(挑戦する)学校」にしていきたいと思います。



ご入学おめでとうございます



10日(木)、入学式を行いました。51名の新入生は、温かい拍手で迎えられ、担任の先生から一人ずつ名前を呼ばれると、元気よく返事ができました。

校長式辞の中で、これからの小学校生活を楽しく過ごすために大切なことがつまった魔法の「あ・い・う・え・お」を伝えました。さっそく覚えてくれた頼もしい新入生です。

「あ」…「あいさつ」 元気なあいさつで学校が明るくなります。

「い」…「いのち」 学校への行き帰り車に気を付けて安全に歩きましょう。

「う」…「うんどう」 外で体をいっぱい動かすと体も心も元気になります。

「え」…「えがお」 お友達や先生と目が合ったら、にっこり笑顔になってみましょう。

「お」…「おはなし」 お話をたくさん聞いて自分からもお話をいっぱいしましょう。

毎日元気いっぱい学習や運動に取り組んでくれることを期待しています。学校だけでなく、ご家庭や地域でも、見守りやお声かけをお願いします。



お知らせ

子どもたちが安心して安全に学校生活を送れるよう、年度始めのこの時期に、大切な研修訓練を実施しました。

食物アレルギー対応研修(4/3)

☆医師の熊田 裕子先生をお招きして、ご指導いただきながら、全教職員で研修を行いました。

食物アレルギーによるアナフィラキシーショックを起こした状況を想定して、エピペンを打つ練習や、役割を分担してのシミュレーションを行いました。

実際に動いてみることで気付く問題点や課題が明らかになり、全職員で確認することができました。



第1回避難訓練(4/15)

☆石橋消防署の署員の方々に来校していただき、避難訓練を行いました。

今回は、地震から火災が起こったことを想定した訓練で、避難経路や役割分担の確認も行いました。消火器の扱い方をご指導いただき、実際に教職員や6年生代表が消火体験を行いました。

